

は じ め に



今日の環境問題は、自動車排気ガスによる大気汚染や生活排水による河川の水質汚濁など日常生活や事業活動に起因するものが多くなり、近年では地球温暖化をはじめとする地球規模の問題などの新たな環境問題が発生しています。本市では、平成23年4月に改訂した実行計画「第3次エコアクション一宮」に基づき、一事業者の立場から地球温暖化対策を推進し、二酸化炭素等の温室効果ガス排出削減に関する様々な取組を継続して行っています。また、ごみ減量と温室効果ガス排出削減のため、平成20年10月からレジ袋の有料化を環境基本計画推進協議会と市内事業者との協定により実施しています。

環境関連施策を推進するため、環境基本計画の推進母体である環境基本計画推進協議会において、各主体で構成された委員により、計画の推進・進行管理を行っています。

その推進施策の一つとして、アサガオやゴーヤなどのつる性植物で市内小中学校・保育園・公共施設の建物の窓辺に緑のカーテンを作り、室温の上昇を抑える「緑のカーテン」事業を市民へ広げる取り組みをしています。また、次世代を担う保育園や幼稚園の子どもたちに、環境の大切さを伝えることを目的として、緑のカーテンなどの環境を主題とした環境紙芝居を作成しています。

本報告書は平成22年度中の環境保全に関する施策等を取りまとめたものであり、本市の環境問題に対するご理解、ご認識を深めていただくための一助となれば幸いです。

平成24年2月

一宮市長 谷 一 夫